

「雲外蒼天」夢を追い求める先に！

校長 松本 雅史

新1年生129名を迎え、全校児童736名で令和7年度が始まりました。ご入学・ご進級誠におめでとうございます。

昨年度本校は、開校60周年の節目を迎え、本年度は新たな10年に向けてスタートいたしました。コミュニティ・スクールとしても15年目です。保護者や地域の皆様への感謝を胸に、さらに絆を深め力強く前進してまいりたいと思います。

改めまして、4月1日に本校校長として小平第五小学校より赴任しました、松本雅史と申します。前任の井口修校長のことをどこまでも大切にする学校経営を引き継ぎ、「地域とともに未来に向かって笑顔で進む学校」を目指し、こどもたちの健やかな育成に励んでまいります。

さて、「雲外蒼天」という言葉があります。一昨年、将棋の藤井聰太八冠が総理大臣表彰を受賞された際に、返礼として総理に贈られた将棋盤に記された言葉でもあります。同義語で「雲上快晴」という言葉もあります。どんな嵐であろうと、その黒雲を突き抜けた先には、限りない青空が広がっているという意味です。この爽快感は、本気の挑戦の先に自らの手でつかみ取るものです。昨年度、こどもたちは、「夢は自分たちでかなえる！」をスローガンに、身近な夢を自分たちで実現していく取組をすすめました。この多くの人と力を合わせ、主体的に考え、行動する学びは、これからの中を逞しく生きる上でとても大切な力を育みます。「夢」に向かって夢中になって本気で挑戦する、その困難を越えた先に広がる景色を確かな手応えと爽快感をもって眺める、そんな1年にしてまいりたいと思います。

こどもたちのため、教職員一同、保護者、地域の皆様とスクラムを組み、「チーム八小」として精一杯努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。